



碧南ロータリークラブ週報

第2979回例会 令和3年6月2日(水)

- 会長 岡本 明弘
- 幹事 鈴木 泰博
- 会場監督(SAA) 服部 弘史

2020-2021 年度 国際ロータリーのテーマ

- 例会日 毎週水曜日 12:30
- 事務局 碧南商工会議所内
- TEL<0566>41-1100
- ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp>
- E-mail: info@hekinan-rc.jp

- 例会場 碧南商工会議所ホール
- 〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町 90
- FAX<0566>48-1100

- 会報委員 林 俊行・石川鋼勇・牧野勝俊



ロータリーは機会の扉を開く

●本日のお弁当

大正館

●本日のお客様

中京大学スポーツミュージアム 学芸員 伊東佳那子様

会 長 挨拶

会員の皆様、こんにちは。聞こえますでしょうか。緊急事態宣言が6月20日(日)まで延長になりました。本日と来週はZoom例会にさせていただきます。本日はZoom例会に卓話者をご招待して卓話をしていただくという新たな試みをやろうと思います。上手くいくかは一発勝負ですのでわかりませんが、



岡本明弘会長

よろしく願い致します。そして、6月16日(水)は最終例会になりますので、例会場で直接会う短縮例会にさせていただきます。よろしく願い致します。

先週のZoom例会では商工会議所さんの複数のネットワーク機器を接続するハブの口におかしいところがありまして、インターネット環境に不具合が発生しました。またこういうことがあるかと思いますが、Zoom例会の仕組み自体には全く問題はありませんので、引き続き活用していきたいと思っております。よろしく願い致します。

さて、本日は日本のロータリー100周年を祝う会記念式典(オンライン配信)の内容をご紹介します。さすが、日本のロータリーの100年ということで、非常に重い内容であるように感じました。式典はホルガー・クナークRI会長の祝辞(ビデオ)、田中作次元RI会長の祝辞、濱口道雄東京RC会長の祝辞、基調講演は千玄室日本のロータリー100周年を祝う実行委員長の講演ということで式典が進みまして、その後、「日本のロータリー100周年を振り返り、これからの日本のロータリーを想う」と題して、パネルディスカッションがありました。本日はその中で辰野RI理事の話をご紹介します。これからの日本のロータ

リーには、変わらない道と変わる道の2つがあるという話をされました。変わらない道には、人と人との交わりである「親睦」と利他の精神である「奉仕」は100年間変わらないものがあります。変わっていく道には、RIとロータリー財団が一体として、非営利組織・国際奉仕団体として高みを目指す道であります。というようなことを言われました。その為にどういうことを現在検討されているかと言いますと、1つ目は現在の地域を30くらいに分け、1地域にカウンシルというものを置く地域化です。2つ目はガバナー制（任期1年）から地域にカウンシル（任期3年）とセクショナルリーダー（任期2年）に変更するものです。3つ目はフラット化です。現在のRI理事になるまではクラブ会長、ガバナー補佐、ガバナー、地域リーダーといくつもの階段を登っていかねばRI理事にはなれません。それを未来形成案として検討されているのが、クラブ会長、セクショナルリーダー、地域カウンシル、RI理事となるフラット化です。これはどこに問題があるかと言いますと、会員の減少を避けることができないということで、特に北アメリカの減少が激しいようです。日本のロータリーの10年後として、パイロット地域で実験することが検討されておりまして、職業奉仕、人づくり、例会重視をするという思い切って日本型のロータリーをやってもらおうという実験であります。このことは特に印象に残りましたので、会員の皆様にお伝えしまして、挨拶と致します。

本日のZoom例会、よろしくお願い致します。

幹事報告

幹事報告をさせていただきます。

- ・ロータリーレート変更のお知らせです。RI日本事務局より6月のレートのお知らせが届いております。現行1ドル109円が109円（5月と同じ）になります。
- ・ガバナー月信6月号掲載のお知らせが届いております。
- ・ガバナー事務所より「日本のロータリー100周年を祝う会 記念式典・祝賀会」のYouTube視聴アドレス変更のお知らせが届いております。
- ・一般社団法人ロータリーの友事務所より「ロータリー日本100年史」発刊と先着順予約販売のお知らせが届いております。



鈴木泰博幹事

委員会報告

<ニコボックス>

- 岡本 明弘君 母、貞子（満90才）の通夜、葬儀を恙無く終えることができました。
- 鈴木 泰博君 5月27日、碧南交通安全協会総会にて会長に就任しましたことをご報告させていただきます。鈴木並生様、今後ともご指導をお願いいたします。6月11日で63歳になります。今後ともよろしくお願いいたします。
- 鈴木 並生君 5月27日総会にて、碧南交通安全協会の会長を退任しました。長い間ありがとうございました。後任の鈴木泰博君をよろしく。
- 杉浦 秀延君 令和3年4月1日校名変更により碧南工科高等学校になりました。又、卒

業生で2人目の校長谷澤先生が誕生しました。地域に根差し、益々の発展が楽しみです。

母校、愛知県立碧南工科高校ヨット部、去る5月23日開催されたインター杯県大会で420級、レーザー級でみごと総合優勝しました。益々の応援をお願いします。

<親睦活動委員会>

会員誕生日

1日 長田 和徳君 (還暦)
11日 鈴木 泰博君 16日 山口日出子君 25日 谷川 勝哉君
25日 牧 浩史君 29日 岡本 彰人君

奥様誕生日

6日 牧野 勝俊君の奥様 ひろみ様 7日 牧 浩史君の奥様 玲弥様
17日 小林 尚君の奥様 みゆき様 17日 加藤 鋭哉君の奥様 浩子様
27日 岡本 彰人君の奥様 佳美様

結婚記念日

4日 杉浦 栄次君・ちづる様 32年 7日 水谷 文則君・祐美加様 17年
7日 新美 真司君・琢美様 35年

入会記念日

16日 林 俊行君

クラブフォーラム

「中京大学スポーツミュージアムのご紹介」

中京大学スポーツミュージアム 学芸員 伊東佳那子様



伊東佳那子様

皆様、こんにちは。只今ご紹介いただきました中京大学スポーツミュージアム 学芸員の伊東佳那子と申します。本日は中京大学スポーツミュージアムのご紹介をさせていただきます。よろしくお願い致します。

ご紹介いただきましたように中京大学スポーツミュージアムは2019年10月23日にオープン致しました。中京大学豊田キャンパスの3号館体育館2階にございます。主な活動内容としまして、

- 【1】資料を利用した教育・研究活動
- 【2】展示による市民への公開
- 【3】デジタル・アーカイブズの構築
- 【4】学芸員の養成

を行っています。学術とスポーツが融合し、スポーツの価値を未来に引き継ぐ場となることをコンセプトとしております。スポーツは人々が生きる社会を映す鏡です。このミュージアムでは、様々な角度からスポーツを知り、感じるすることができます。多様な人々がその経験を共有することを通じ、ミュージアムがスポーツと社会のより良い未来について考える場所になることを願っております。

実際にどんなものがあるのかというのを簡単ではございますが、ご紹介させていただきます。入口を入っていただきますと最初に「デジタル映像ウォール」というコーナーがございます。デジタル映像は、

Part1 オリンピックが目指すもの

Part2 オリンピックの光と影

Part3 スポーツをする私たちの未来

の3本で構成されております。

そして、次に「真剣味の殿堂」というコーナーがございます。ここは本学出身・関係者のオリンピック・パラリンピアンの方の功績を称える場所になります。室伏広治さんの練習用シューズと記念メダル、1936年のベルリンオリンピックの田島直人さんの金メダルと銅メダルのレプリカなども展示されております。スポーツ資料にはどんなものがあるかをご紹介します。選手がもらったもの、身につけたものとして、メダル・賞状・ユニフォーム・靴・競技具・参加証・選手IDなどがございます。大会役員、ボランティアスタッフがもらったもの、身につけたものとして、ユニフォーム・靴・記念バッジ・参加証・ID・関係書類などがございます。他にも一般市民が手にしたものとして、記念グッズ・マスコット・スポンサー商品・観戦チケット・プログラム・書籍・雑誌・教科書などがございます。記録媒体として、写真・新聞記事・大会報告書・記念音源・記録映画などがございます。

そして、次に「時代とスポーツのスラローム」というコーナーがございます。シンボル展示にはモスクワオリンピックの金メダルがございます。このメダルは恐らく日本では中京大学スポーツミュージアムでしか見ることはできないと思います。モスクワオリンピックは1980年の7月18日～8月3日まで開催され、いわゆる冷戦があった時代になります。開催国のソ連が1979年にアフガニスタンに侵攻したことに抗議して、多くの国が参加をボイコットしました。日本も大会直前でボイコットが決定しまして、オリンピックに向けて準備を進めてきた選手や関係者は無念の涙を流したと言われております。こういった歴史があったことを踏まえて、金メダルという輝かしく見える「光」の部分と戦争によって出場できなかった選手がいるという「影」の部分を通じて、「オリンピックと社会について考えよう」というのが、シンボル展示のテーマになっております。また、壁面のテーマボードや展示資料が6つのテーマ（文化・人間・都市と環境・経済・政治・科学技術）のどれに関わっているかを考えたり、調べたりすることで、アスリートのプレーだけではないスポーツの奥深さを知ることができます。

そして、次に「スポーツ・デジタルアーカイブズ」というコーナーがございます。展示してある資料は触ることができないので、表面しか見ることはできませんけれども、このコーナーでは、デジタル化することによって、中の情報を見ていただくことやより詳しく資料を見

ていただくことができます。

ここまでが中京大学スポーツミュージアムの館内の大体のご紹介ですが、外にもございます。私たちは「フィールドミュージアム」と呼んでいるんですけども、栄光の選手たちの胸像やゆかりのある木が点在しております。それから、ARを使ってスポーツをより身近に感じてもらうARポイントもございます。ARポイントでは、専用のアプリをスマートフォンにインストールしていただくと、100m走・体操競技・ハンマー投げ・フィギュアスケートの選手たちの動きを映像で体験することができます。

館内に来ていただかなくても中京大学スポーツミュージアムにはどういうものがあるのかを確認していただける「収蔵資料検索データベース」もございます。現在、約9,900点の資料を所有しております。まだ、全ての資料を検索していただくことができないんですけども、多くの資料をこのデータベース上で見ることができます。もし、ご興味をお持ちいただけましたら、ホームページから見ていただければと思います。

スポーツというのは独立している訳ではなく、社会の中に存在していると考えられております。それはなぜかと言いますと、スポーツは人間独自の営みだからと言われております。スポーツは社会を映し出す鏡で、スポーツを通してその時の社会の課題が浮き彫りになります。私たちが収集した資料の時代、制作背景、特徴やその時を生きた選手の声、残された文献、研究などに耳を傾け、スポーツが私たちに見せてくれた社会の課題を来館者に伝え、共に考え、共に解決の糸口を探ることを目指すのが、ミュージアムの使命だと思っております。

大変短い時間ではございましたが、これで中京大学スポーツミュージアムのご説明を終わらせていただきます。本日はお招きいただきまして、ありがとうございました。

次回例会案内

令和3年6月16日（水） 17:30～
最終例会「役員挨拶」・感謝の集い